新しい千葉市へ

千葉市特集

千葉県の県都、千葉市。8月1日現在の人口は約96万3000人。現在まで毎年6000―8000人単位で居住人口が増加しており、市の魅力はどんどん増している。現在、市が目指すのが「科学都市ちば」の実現。年齢を問わず全市民が科学に親しみ、日常生活に科学技術の話題がのぼる環境をつくることで、科学に明るい人材の輩出や市内経済の活発化などを図るのが狙いだ。「科学都市戦略」の先導者である熊谷俊人市長へのインタビューを交え、戦略の行方を追った。

科学都市戦略の基本方針

科学都市戦略の基本理念は「全市民が日常生活で、科学技術を身近に感じられる科学都市をつくる」こと。2010年11月、千葉県出身の山崎直子宇宙飛行士を科学アドバイザーに招いて事業方針の構築を進め、6月に策定した。

市の持続的な発展には、少子高齢化などで起こる社会的な課題の解決が欠かせない。市民の関心が向上していることもうかがえる。2010年に市が実施した調査によると、科学を「身近に感じる」と答えた市民は約4割にのぼった。

具体的なアプローチについては、市内小中学校や放射線医学総合研究所、千葉大学などで構成する戦略実現化会議教育分科会のメンバーが練り上げていく。

魅力ある『人財』を産み出す土壌の醸成

戦略では、科学への興味を喚起させるアプローチを世代ごとに変える。子ども向けでは、市科学館（中央区）において小学校低学年向けのイベントを多く実施し、科学に身近な環境を整備する。また理数系の勉強に意欲的な児童生徒への学習教材などの提供を始め、科学に明るい人材を輩出する体制を整える。

大人向けでは、市内の中小企業で働く現役世代に向けて、技術を学習する機会を充実させる。市内企業の技術を支える人材育成や、指導力向上プログラムを作成。土壌醸成を担う指導者を育成できる体制の構築などにも取り組む。

世代別にアプローチを変えるのは、科学に親しむ心をすべての世代に養ってもらうため。市科学館の来館者は開館2年半で100万人に達し、市内の小学5年生の88%、中学2年生の65%が理科の勉強を好きと答えるなど、科学技術に対する市民の関心が向上していることもうかがえる。

千葉市科学アドバイザーに就任した山崎直子宇宙飛行士(右)

戦略的な産業・技術振興への取り組み

持続的な市の発展には市内産業の活性化も重要な取り組みになる。

「環境」「IT」「医療福祉」「新製造技術」の4重点分野で新事業創出と企業誘致を図るため、市ビジネス支援センター、千葉大亥鼻(いのはな)イノベーションプラザ、千葉大学サイエンスパークセンター（CSPC）の3拠点を中心に、起業者育成や技術開発などの産学官連携を進める。

2015年の97万人を境に市の人口減少が予想され、市の経済規模の縮小が見込まれている。また08年の世界同時不況の影響などで「市内企業の経営環境は厳しい」（熊谷市長）と、市にとって経済対策は急務だ。3拠点の持つ強みを融合し、人材交流や連携研究を通じて新事業創出などを進める。活性化のため、資金調達機能の強化や、産学官交流の機会をつくる人材の育成にも着手し、「活性化を急ぎ、優秀な人材を誘引していきたい」（同）としている。

千葉市科学館や千葉市ビジネス支援センターが入居するきぼーる（中央区）

ライフスタイルに科学・技術が溶け込む環境づくり

戦略が目指すのは、科学の知識を持って物事を理解する能力「科学リテラシー」を市民が向上させ、日常生活に科学の話題がのぼるような市民が暮らす街づくり。

山崎宇宙飛行士は「科学的な関心は、身近な自然を見て素朴な疑問を持つことから始まる」と話す。市科学館主催のイベントや家庭向けの科学教育活動やモノづくりに親しむ活動を通じて、市民の関心を高める。

10月に開催する「市科学フェスタ2011」もその一環で、工作教室や自然観察などを予定する。熊谷市長は「フェスタを通じ、科学都市戦略への姿勢を示す」と話す。

事業方針は市新基本計画などと連携し、約3年ごとに事業検証を実施して施策を進める。科学都市の実現に向け動きだした千葉市の今後から目が離せない。

インタビュー

起業家精神が育つ都市に

千葉市長　熊谷　俊人氏

―千葉市経済の現況は。

「千葉商工会議所の景気動向調査などの主要な指標すべてにおいて悪い結果が出ている。企業の社長に話を聞いても『厳しい』の一言。節電による生産活動の減退や東日本大震災の影響、円高が暗い影を落としている。あえて言えば、最悪な時期を脱したのが唯一の救いではないか」

―科学都市戦略の事業方針を策定しました。

「震災による原発事故で放射線などへの不安が高まっている。正しい知識が日常生活での適切な判断と行動に結びつく。あらゆる世代が科学に関心を持ち、科学に明るい人材と新ビジネスを輩出する基盤をつくっていく。それには日常会話に科学の話題がのぼるような環境づくりが大切で大人に対しても科学リテラシー向上の機会が必要になる」

「市の科学アドバイザーである山崎直子宇宙飛行士からも、科学の基本である自然とのふれあいや、日常生活と科学技術のかかわりを意識することの重要性を意見として頂いている。年間を通して科学・技術を身近に感じる機会を創出していく。秋には『市科学フェスタ』を開催する。科学都市戦略を進める市の姿勢を示していく」

―昨年の米ヒューストンに続き、中国の天津市、呉江市と10月に経済交流協定を結びます。

「ヒューストンでの交流は主に高度な技術を持つ企業に限られていたが、急拡大する中国市場ではいろいろな業種の企業が進出できるだろう。天津市内にショッピングモールを持つイオンと5月に包括協定を結んだ。同社と市の情報を共有し、経済分野の交流を進める」

「上海近郊の呉江市は、江南水郷などの資源を擁し観光に注力している。幕張メッセやアウトレットモールなどの観光資源がある千葉市に、前々からラブコールがあった。今後は全県的に観光資源をPRし、積極的な経済・観光交流に励む」

―将来的に、千葉市産業をどう導きますか。

「現在、24年度から10年にわたる新産業ビジョンを策定するための見直し作業を進めている。インキュベーション施設の充実、千葉市ならではの産業施策を通じて、創業企業や中小企業の支援を急ぐ。企業が成長し、新たな企業が集い、起業家精神が育つ千葉市をつくっていく」

知的創造・生かそう社会に!!
知財総合支援窓口（常設）
インターネット出願共同利用端末・知財セミナー
一般社団法人　千葉県発明協会
千葉県知的所有権センター
〒263-0016　千葉市稲毛区天台6－13－1
（千葉県産業支援技術研究所天台庁舎内）
電話　043-290-7071　一般社団法人　千葉県発明協会

ご存知ですか？
訪問歯科診療
通院が困難な方のために、歯科医師がご自宅や施設・病院へ訪問して診療を行ないます。
保険がききます　出張料は頂きません
お問い合わせは、デンタルサポートへ！
0120-76-4182
http://www.dentalsupport.co.jp/
Dental Support
【本社】千葉県千葉市美浜区中瀬1-3 幕張テクノガーデンD棟17階
デンタルサポート株式会社は、訪問歯科診療をサポートしている企業です。

中小企業の挑戦 応援します
～経営相談と各種支援～ まずは経験豊富な専門スタッフによる"無料経営相談"から
財団法人 千葉市産業振興財団
千葉市中央区中央4-5-1 Qiball（きぼーる）13階　ビジネス支援センター内
TEL.043-201-9501　FAX.043-201-9507
http://www.chibashi-sangyo.or.jp/

地域高齢者の支え合いによる健康増進プロジェクト
各地のNPO（千葉まちづくりサポートセンター・トライワープ・にこにこ稲毛・いちかわライフネットワーククラブ）に所属する。いきいきサポーターが医科大学で開発した分析ツールを活用し健康の自己管理運動を進めています。
㈱テクニカルブレインズ　http://www.tecbrain.jp

「私たちの事業はお客様の喜びのためにある」
かつ波奈　波奈お届け料理
海鮮の国 波奈　LA CUCINA HANA
すし・旬菜 波奈　とり屋一億
早野商事株式会社
〒264-0028　千葉市若葉区桜木6-19-75
TEL 043-232-0144　FAX 043-233-0696
http://www.hana-group.co.jp

歯科医療のトータルコーディネーター
株式会社 成田デンタル
代表取締役　石川典男
成田本社　〒286-0221・千葉県富里市七栄654－76　TEL0476-92-9188
幕張本社　〒261-7122・千葉県千葉市美浜区中瀬2-6 WBGマリブウエスト21階　TEL043-213-8788
営業所　千葉・柏・東東京・西東京・北東京・南東京・神戸・川越・国立・横浜・高崎・静岡　www.narita-d.co.jp

廃電線リサイクルで高品位な銅回収を可能に
CA型剥線機
多品種の電力電線を剥離解体できる導入実績No1の万能剥線機
湿式ナゲットプラント
電力細線からハーネス系の雑線まで対応する小型の粉砕選別プラント
油圧式アリゲーターシャーリング
金属や廃プラの減容・分別切断に活躍する移動可能な挟み式切断機
三立機械工業株式会社
本社・工場：〒263-0002　千葉県千葉市稲毛区山王町335
TEL.043-304-7511㈹　FAX.043-304-7512
URL. http://www.sanritsu-machine.com

中小企業支援のための県内68機関による産学官連携ネットワーク
コラボ産学官千葉支部
事務局 千葉信用金庫
千葉市中央区中央2-4-1

トナーカートリッジのリサイクル
回収→清掃→組立→→検査→梱包→配送
経費削減：定価の30%～70%の価格で購入できます。
環境対策：使用済みカートリッジのプラスチック部分をほとんどリサイクルしますので、ゴミの減量にも最適。
A4サイズのプリンタカートリッジの再生に特化しています。
株式会社 アール・エヌ・シー　代表取締役　北原　剛志
〒266-0016　千葉市緑区椎名崎町160-4　TEL:043-266-2432　FAX:043-266-2439
http://www.rnc-recycle.jp/index1.html　info@rnc-recycle.jp

ちばぎん
豊かな社会を創造する、最適なパートナー。
ちばぎんグループは、専門性を有した14の機関が集まって、総合力と機動力により、多様化・高度化するお客さまニーズに幅広くお応えしています。
グループが一体となって、皆さまへのあらゆる金融サービスの提供を通じて、地域の経済活動を支え、発展させるために貢献してまいります。
ちばぎんグループ
●株式会社 千葉銀行
●株式会社 総武
●ちばぎんアカウンティングサービス株式会社
●ちばぎん保証株式会社
●ちばぎんジェーシービーカード株式会社
●ちばぎんキャピタル株式会社
●ちばぎんアセットマネジメント株式会社
●ちばぎんリース株式会社
●ちばぎんディーシーカード株式会社
●株式会社 ちばぎん総合研究所
●ちばぎんコンピューターサービス株式会社
●ちば債権回収株式会社
●ちばぎん証券株式会社
●ちばぎんハートフル株式会社

JFE
挑戦・柔軟・誠実
JFEスチール
JFEスチールは、常に世界最高の技術をもって社会に貢献します。
JFEスチール 株式会社　東日本製鉄所
〒260-0835 千葉市中央区川崎町1番地　TEL 043-262-2024

多くのお客様のニーズと共に
当社の製品は「いかにしたらユーザーの製品の生産工程を簡素化できるか」という問いより生まれたプレス圧入方式のナット・スタッド類です。
セルファスナー&スタッド シリーズ
セルジャパン株式会社（切削加工品全般・特注対応）
問い合わせ先
本社営業部
〒105-0004　東京都港区芝2－30－11
TEL：03-3451-5981　FAX：03-3453-9966
生産拠点
千葉工場
〒261-0002　千葉市美浜区新港219-7
TEL：043-204-3451　FAX：043-204-3453
URL:http://www.seljapan.co.jp